



# 综合コース

生活・学習習慣を確立しながら自分探しをし、夢を実現する。

多彩な進路に対応したコースです。授業、部活動、様々な活動を通して

「何を学ぶのか」「何がやりたいのか」を見つけ、それぞれの夢の実現をサポートします。

生徒一人ひとりに寄り添い、学習支援・進路支援を行います。

## 生徒の声

**勉強嫌いだった私が生まれて初めて  
勉強を“好き”と感じられた**

森野なつみさん

(横浜市立谷本中学校出身)

中学の頃はまだ将来の夢も進路も定まっていなかったので、いろいろな可能性が考えられる総合コースを選びました。何より驚いたのは、勉強が好きになったこと。とにかく授業がわかりやすい、また授業中にわからなくても、いつでも質問できる環境がある。中学では勉強が苦手だったので、最初のテストでコース4位を取ったのには驚きました。今では大学進学という夢に向かって頑張っています。



## □2年次より文系・理系クラスに分かれます。

総合コースでは、2年次に文系クラスと理系クラスに分かれることになります。これによって生徒の志向を明確にし、より深い学習ができるようなカリキュラムを組むこととなり、将来の夢の実現をより確かなものにすることを目指します。



総合コース主任  
川端 靖彦 先生

さまざまな仲間と出会うことで  
自分の夢を見つける

大学進学・専門学校進学・就職といった多岐にわたるさまざまな希望を持った生徒が共に学んでいる。それがこのコースの特徴です。自分と同じ考え方もいれば全く違う考え方もある中で、共に生活することで自身が磨かれていく。これは実社会と同じ環境かもしれません。そのような中で生徒たちは、少しずつ成長し入学時には不確かだった自分の将来への道を見つけていく。それがこのコースの強みです。

## 総合的探究(スタディサプリよのなか科)

職業理解・自己理解を深めるために「よのなか科」を行っています。講義動画を見て、自分の意見をグループで討議することで、課題を発見し、考え、行動する力をそぞろに鍛錬することでコミュニケーション能力を身につけます。

総合的な探究の時間  
**スタディサプリ**

## ICTを活用した授業展開

本校では一人一台のタブレットを活用し、自立学習をサポートしています。全教室が電子黒板であり、ICTを用いて学習の効率化をすすめたり創造性を伸ばす取組みを推進しています。

## □時間割例

総合コース1年生の時間割は、最もベーシックなものとなっています。まずは中学校の学び直ししながら、高校の授業にスムーズに移行できることを目的としています。

|   | 月    | 火     | 水     | 木    | 金    |
|---|------|-------|-------|------|------|
| 1 | 現代社会 | 建学    | 数学 I  | 数学 I | 国語総合 |
| 2 | 英語 I | 英語 I  | 現代社会  | 英語 I | 英語 I |
| 3 | 化学基礎 | 化学基礎  | 社会と情報 | 国語総合 | 美術 I |
| 4 | 国語総合 | 体育    | 社会と情報 | 化学基礎 | 美術 I |
| 5 | 体育   | 数学 I  | 国語総合  | 保健   | 数学 A |
| 6 | 数学 A | 総合的探究 | 英語 I  | 現代社会 | LHR  |

## 卒業生の声

たくさんの仲間と過ごし、ともに高め合うことができました。

奈良 明夢梨さん (相模原市立上溝中学校出身)  
【八王子市役所 税務部 住民税課】



色々なタイプの生徒が集まる総合コースは、人数が多く、友だち作るには絶好の環境でした。進路についての講習会がたくさんあり、幅広い視野で進路を考えることができます。また、放課後の面接練習や個人面談など、先生方が熱心に指導してくださいました。光明学園で過ごした3年間は、未来が広がる貴重な時間でした。

## 修学旅行(オーストラリア)

海外の歴史的建造物を見学したり、異文化に触れることで、国際的視野と国際人としてのマナーを習得します。ファームステイは本場海外の英語を体感する貴重なプログラムです。

| 行程表      |                      |
|----------|----------------------|
| 1日目：     | 原当麻駅集合→成田空港          |
| 2日目：     | オーストラリア着             |
| 3日目～5日目： | ファームステイ ホストファミリーと過ごす |
| 6日目：     | 市内自主行動               |
| 7日目：     | 成田空港→原当麻駅解散          |

